

在宅酸素療法を実施している 患者居宅で発生した火災による重篤な健康被害の事例

一般社団法人 日本産業・医療ガス協会
在宅酸素部会

当協会会員会社において、平成15年10月以降に発生した「在宅酸素療法実施中の患者居宅で発生した火災による重篤な健康被害の事例」を調査・集計しましたのでご報告します。

各会員会社では、在宅酸素療法を行う患者様ならびにご家族に対し、機器設置および定期点検などの機会に、安心して安全に使っていただけるよう機器の使用方法および注意点などについてご説明しています。

また、一層の安全対策が図られるよう、酸素吸入中の喫煙および火気の危険性を充分説明し、火災事故防止に引き続き努めてまいります。

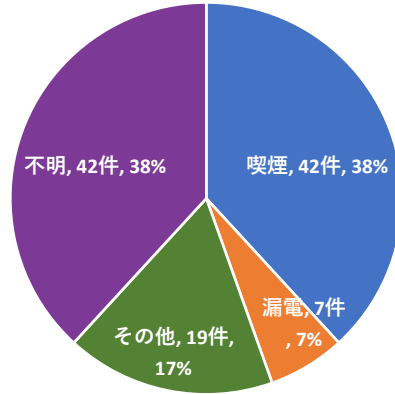
＜報告の基準＞

「在宅患者居宅で火災が発生し、患者様が死亡ないし重体もしくは重傷を負った場合」（火災の発生を喫煙のみに特定せず、原因が特定できない場合も含む。）

火災事故原因別の分類

* 不明の中には、出火場所が不明の事例も一部含まれます。

* その他の中には、ストーブ、線香、台所、ろうそく等が含まれます。



* 酸素供給装置が直接の火災原因となったことはありません。

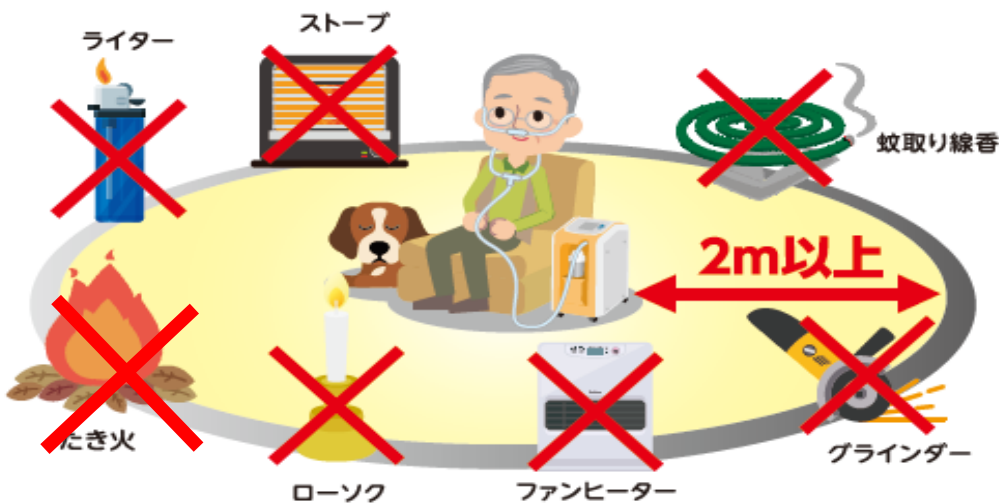
(全110件の火災事故の原因別分類)

(一社)日本産業・医療ガス協会 在宅酸素部会まとめ (令和6年11月末時点)

No	発生年月	場所	年齢 (性別)	被害状況	原因(推定含)
1~80	平成15年~令和元年8月			死亡 75件、重症 5件	喫煙、漏電、ストーブ他
81	令和2年1月	香川県	80代 (男)	死亡	電気ストーブ引火
82	令和2年3月	埼玉県	80代 (男)	死亡	こたつから出火
83	令和2年7月	千葉県	50代 (男)	死亡	(不明：煙草か)
84	令和2年7月	兵庫県	80代 (女)	重症 (火傷)	こたつから出火
85	令和2年12月	広島県	40代 (女)	死亡	(不明)
86	令和3年2月	沖縄県	70代 (男)	死亡	(不明)
87	令和3年2月	鹿児島県	80代 (男)	死亡	喫煙
88	令和3年4月	兵庫県	80代 (男)	死亡	電気ストーブから出火
89	令和3年6月	愛媛県	90代 (女)	死亡	(不明)
90	令和3年7月	石川県	60代 (男)	死亡	喫煙
91	令和3年10月	滋賀県	60代 (女)	死亡	喫煙
92	令和3年11月	東京都	70代 (男)	死亡	(不明)
93	令和3年11月	広島県	60代 (男)	死亡	(不明)
94	令和4年1月	山形県	60代 (男)	死亡	(不明)
95	令和4年4月	茨城県	80代 (男)	死亡	(不明)
96	令和4年9月	福岡県	80代 (男)	重症 (火傷)	喫煙
97	令和4年9月	広島県	60代 (女)	死亡	(不明)
98	令和4年9月	千葉県	70代 (女)	重症 (火傷)	ガスコンロ引火
99	令和4年10月	兵庫県	70代 (男)	死亡	(不明)
100	令和5年3月	東京都	60代 (女)	死亡	(不明)
101	令和5年3月	和歌山県	70代 (男)	死亡	(不明)
102	令和5年4月	京都府	70代 (男)	死亡	(不明：煙草か)
103	令和5年10月	神奈川県	50代 (男)	重症 (火傷)	喫煙
104	令和5年12月	広島県	50代 (男)	重症 (火傷)	喫煙
105	令和5年12月	香川県	70代 (女)	死亡	仏壇のろうそく
106	令和6年2月	福岡県	90代 (男)	重症 (火傷)	ストーブ
107	令和6年5月	新潟県	70代 (女)	重症 (火傷)	喫煙
108	令和6年7月	長野県	80代 (男)	死亡	喫煙
109	令和6年7月	東京都	70代 (男)	死亡	不明
110	令和6年11月	兵庫県	90代 (女)	重症 (火傷)	蚊取り線香

※108~110は新規記載

在宅酸素療法での火気との距離



禁煙



1. 酸素濃縮装置、酸素ボンベ、液化酸素容器からは
2m以上
2. 液化酸素を設置型装置(親機)から携帯型装置(子機)に移充填するときには
5m以上
3. 吸入用カニューラ、携帯型の酸素ボンベや液化酸素装置及び延長チューブ、吸入中の患者自身も火気の直近には近寄ってはならない。

※酸素濃縮装置等は、正しく使用すれば安全な装置です。
医師の指示を守って、安心して治療を受けて下さい。

火気厳禁



Q 電子タバコを使用することは問題ないですか？

A 酸素吸入時にタバコの火だけでなく、電子タバコのような熱を発する機器であっても高濃度の酸素雰囲気では発火がおこる恐れがありますので、酸素吸入しながら電子タバコを使用しないで下さい。



Q 酸素吸入時にIHヒーターを使用することは問題ないですか？

A コンロの火だけではなく、IHヒーターのような熱を発する機器であっても高濃度の酸素雰囲気では発火する恐れがありますので、IHヒーターであっても酸素吸入しながら使用しないで下さい。
酸素には、ものを激しく燃やす性質があり、火気と燃える物があれば激しく発火します。